



# 期待を胸に!! それぞれの道へ!!

## 長崎地本だより

発行所  
自衛隊長崎地方協力本部  
長崎市出島町2番25号  
TEL. 095-826-8844



**◆一般曹候補生(陸)入隊**  
木戸 唯人 (長崎県立五島海陽高等学校出身)  
これから陸上自衛官として勤務することになり、ようやく夢が叶いとても嬉しい気持ちで一杯です。こうして夢が叶えることができたのも、周りの方や家族の支援があったからこそだと思います。これからはいくさんの同期と競い合い、絆を深めて精進していきます。

**◆一般曹候補生(空)入隊**  
那須 彩愛 (長崎県立諫早商業高等学校出身)  
この春から航空自衛隊に入隊することができて、大変嬉しく思います。これから自衛官として社会人として自立した人間になることを目標に精一杯、精進していきます。航空自衛隊は全国勤務する可能性があるため、どんな勤務場所でも前向きに楽しみながら勤務できるように頑張りたいと思います。

**◆一般曹候補生(陸)入隊**  
中尾 尚貴 (長崎県立対馬高等学校出身)  
陸上自衛官として第一歩を踏み出すことになりましたが、これまでお世話になった両親や友人、周りの方々に感謝しながら、まずは前期教育でしっかり基礎を学び、同期と助け合いながら立派な自衛官になれるよう精一杯頑張ります。

**◆一般曹候補生(陸)入隊**  
米倉 幸助 (長崎県立志岐高等学校出身)  
この度、陸上自衛隊の一般曹候補生として入隊することが出来大変嬉しく思います。国や国民を守る仕事となるので心を鬼にして訓練に励んでいきたいと思えます。これから立派な自衛官になれるよう日々精進していきます。

**◆一般曹候補生(陸)入隊**  
宮崎 昂 (長崎県立島原農業高等学校出身)  
この春から陸上自衛隊に入隊することができて大変嬉しく思うとともに、身が引き締まる思いでいっぱいです。ここまで育ててくれた両親、家族、地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、社会人として自衛官として日々努力し、仲間たちとの絆を深め合いながら頑張ります！

**◆防衛医科大学校(看護学科)入校**  
澤田 一葉 (長崎県立佐世保西高等学校出身)  
中学生の時から目標である防衛医科大学校に入校することができ、兄と同じ道を歩むことを大変喜ばしく感じると共に、国防という誇りある仕事に全力を尽くす覚悟で頑張ります。防衛医科大学校では同期と切磋琢磨し合い、立派な幹部自衛官となれるよう精進いたします。

**◆防衛医科大学校(看護学科)入校**  
高川 紗希 (長崎県立諫早高等学校出身)  
念願であった防衛医科大学校(看護学科)に入校することができて、大変嬉しく思います。これから看護官として自立した人間になることを目標にして精一杯努力していきます。訓練等は大変だとは思いますが前向きに、楽しみながら頑張ります！

**◆防衛医科大学校(看護学科)入校**  
澁田 結美花 (青雲高等学校出身)  
四月から防衛医科大学校(看護学科)に入校することになりました。国防にも医療にも興味のある私にとって、入校はたいへん嬉しいことです。これからは全力を尽くして学業に励むことを誓い、社会貢献や国際貢献ができるよう成長していきます。

**人事異動**

**転入** 令和6年3月11日付

- 第22整備補給隊から 長崎募集案内所へ
- 磯江 剛 (1等海曹)
- 水陸機動団本部から 長崎募集案内所へ
- 森田 秀喜 (1等陸尉)
- 自衛隊沖繩地方協力本部から 本部募集課 計画班長へ
- 平山 博之 (1等陸尉)
- 第2水機連隊から 佐世保出張所へ
- 豊嶋 大希 (1等陸曹)

**転入** 令和6年3月18日付

- 第16普通科連隊から 本部総務課へ
- 宮本 英彦 (2等陸曹)
- 第102高射特科隊から 本部総務課へ
- 川端 省吾 (2等陸曹)
- 航空総隊司令部(横田)から 佐世保出張所へ
- 高橋 幸司 (2等陸曹)
- 西部航空警戒管制団(福江島)から 大村地域事務所へ
- 竹内 勇 (2等空曹)
- 海上システム開発隊 指揮通信開発調整室(船越)から 佐世保出張所へ
- 駿河 健太郎 (1等海尉)
- 海上幕僚監部 人事教育部援護業務課から 本部援護課長へ
- 羽入 田和巳 (防衛事務官)

**転入** 令和6年4月1日付

- 陸上幕僚監部防衛部防衛課から 本部総務課長へ
- 中村 公人 (防衛事務官)
- 陸上幕僚監部防衛部防衛課から 本部援護課 援護給付班長へ
- 福田 一成 (防衛事務官)
- 陸上幕僚監部防衛部防衛課から 本部援護課へ
- 北園 雄一 (防衛事務官)
- 西部方面総監部整備部から 本部総務課 人事班長へ
- 川辺 憲祐 (防衛事務官)
- 自衛隊福井地方協力本部から 本部総務課 会計班長へ
- 川西 賢 (防衛事務官)
- 大村駐屯地業務隊管理科から 本部募集課へ
- 草野 純平 (防衛事務官)
- 本部総務課
- 副田 英一 (防衛事務官)

**新規採用(非常勤隊員)** 令和6年4月1日付

- 島原地域事務所 防衛事務官 田頭 勝則
- 本部募集課 防衛事務官 中村 淳
- 大村地域事務所 防衛事務官 田口 秀樹
- 相浦駐屯地援護センター 非常勤隊員 松本 靖美
- 佐世保出張所 非常勤隊員 出口 忠
- 本部募集課 非常勤隊員 古賀 里香
- 五島駐在員事務所所長から 上五島駐在員事務所所長へ 陸曹長 浦松 功将

**転出** 令和6年4月1日付

- 大村駐屯地援護センターから 本部援護課予備自室 即応予備自管理班長へ 陸曹長 石田 俊次
- 大村地域事務所から 佐世保出張所へ 1等陸曹 中野 貴昭
- 長崎募集案内所から 佐世保出張所へ 3等海曹 深田 翔夢
- 本部募集課から 島原地域事務所へ 陸曹長 荒木 義弘
- 長崎募集案内所長から 自衛隊沖繩地方協力本部へ 2等陸尉 我謝 良彦
- 本部総務課から 武器学校(土浦)へ 陸曹長 秀島 孝
- 上五島駐在員事務所所長から 第102高射特科隊(大村)へ 陸曹長 赤波江 博史
- 佐世保出張所から 第4施設大隊(大村)へ 1等陸曹 吉福 郁
- 佐世保出張所から 西部航空警戒管制団(福江島)へ 1等空曹 川上 和孝
- 島原地域事務所から 西部航空警戒管制団(春日)へ 2等空曹 永川 善大

**転出** 令和6年3月18日付

- 大村地域事務所から 西部航空警戒管制団(春日)へ 3等空曹 小玉 章博
- 本部総務課長から 陸上幕僚監部整備計画部 整備計画課へ 防衛事務官 江嶋 真太郎
- 本部援護課長から 自衛隊広島地方協力本部 援護課長へ 防衛事務官 竹島 正浩
- 本部援護課 援護給付班長から 陸上自衛隊九州補給処 総務部人事課へ 防衛事務官 川上 晃一
- 本部総務課 係長から 竹松駐屯地業務隊 厚生科長へ 防衛事務官 稲澤 豊一郎
- 本部総務課 人事係長から 防衛医科大学校総務課 人事第1係長へ 防衛事務官 三枝 裕未
- 本部総務課から 自衛隊大分地方協力本部へ 防衛事務官 関戸 祐佳
- 本部募集課から 自衛隊佐賀地方協力本部へ 防衛事務官 松本 昂己
- 佐世保出張所 3等海曹 林 世奈
- 佐世保出張所 非常勤隊員 大庭 義弘
- 相浦駐屯地援護センター 非常勤隊員 本村 眞弓

**陸海空 自衛官募集** 18歳以上~33歳未満までOK 募集フリーダイヤルコールセンター 0120-063792 年中無休 受付時間 12:00~20:00 インターネットから応募 自衛官募集 検索



# 約10年ぶり長崎港に鉄のクジラ浮上!!



潜水艦「はくげい」(艦長前田 泰宏) 2等海佐が令和6年3月29日(金)から3月31日(日)までの間、長崎港出島岸壁へ来港した。

潜水艦「はくげい」は、たいげい型2番艦として、令和5年3月に就役した潜水艦であり、我が国の平和と独立を守るため、日夜国防の任務の一翼を担い、光も電波も届かない海中において、隠密に行動し、我が国の海上防衛の中核として重要な役割を果たしている。任務等で忙しい中、潜水艦は「はくげい」の協力のもと、約10年ぶりに長崎市での潜水艦一般公開を実施できた。



■上甲板に乗って説明を受ける見学者



■活水中学校・高等学校による吹奏楽演奏



■花束贈呈



■潜水艦「はくげい」前田艦長のご挨拶



■潜水艦「はくげい」前で、吹奏楽部のみなさんで記念撮影

入港日の3月29日(金)、長崎防衛協会主催による入港歓迎行事は、活水中学校・高等学校吹奏楽部が華やかな演奏で出迎えて頂くなど、盛大に実施された。30日(土)は、各潜水艦の帽子やメダルの展示、無電池電話体験、島原市ブルーインパルス飛行決定パネルコーナーや自衛隊の制服を試着して潜水艦と記念写真を撮るなど、潜水艦だけではなく、自衛隊を知ってもらう各種イベントを実施した。また、近くには、防衛弘済会がグッズ売り場を開設され好評だった。



■防衛弘済会によるグッズ販売

更に、長崎地方協力本部も艦内研修をさせてもらい、募集業務の資とするための貴重な機会を得た。今回の一般の方への広報は大盛況であり、開始時間から終了時間まで行列が絶えることがなかった。時間等の関係上、1日間の一般公開のみであったことが心残りだが、来場者数は1日で約1万人だった。自衛隊長崎地方協力本部は、国民の皆様が自衛隊に対する理解を深めることに努め、一人でも多くの志願者獲得に繋がるよう引き続き積極的な募集広報活動に努めていきます。(募集課 広報室)

■一般公開は終日長蛇の列で約1万人の来場者数

# 長崎水辺の森「出島岸壁」は、艦艇広報ラッシュ!



また、艦艇広報においては、大村市が任命している大村フラワー大使の1日艦長、陸上自衛隊第16普通科連隊(連隊長 土肥崇紀)1等陸佐の装備品展示(LAV、オートバイ)及び制服試着体験を実施すること、艦艇だけではなく、岸壁でも自衛隊を知ってもらう各種イベントが実施出来た。また、近くには、防衛弘済会のグッズ売り場が開設され好評であった。



■鶴鳴学園長崎女子高校龍踊部との記念撮影

更に、2月25日(日)は、長崎ランタンフェスティバルの最終日というほか、同フェスティバルでも毎日の大人気イベントとして龍踊を披露する長崎女子高龍踊部が出迎えるというところもあり、一般公開は大盛況に終わった。来艦者の中には、「初めて護衛艦乗ったが、格好よかった」と護衛艦みくま及び海上自衛隊への興味を深め見学している様子であった。なお、今回の艦艇広報における来場者数は2日で約3000名にのぼった。

今回の行事は、長崎市文化観光部観光交流推進室との連携も考慮して取組んだものであり、自衛隊長崎地方協力本部は、今後も自治体とも協力しながら長崎県内の多くの国民の皆様が自衛隊に対する理解を深めることに努め、一人でも多くの志願者の増加に繋がるよう引き続き積極的な募集広報活動に努めていきます。(募集課 広報室)



■護衛艦「みくま」の上甲板



■鶴鳴学園長崎女子高校龍踊部の可憐な龍踊り



■大村フラワー大使2人による2日間の1日艦長

■護衛艦「みくま」の迫力